

平成26年度 八尾市生涯学習センター指定管理者事業報告

I. 指定管理者名

公益財団法人 八尾市文化振興事業団
理事長 塚谷 俊介

II. 報告期間

平成26年4月1日（火）～平成27年3月31日（火）
施設公開日数 308日

III. 管理業務の実施状況

1. 講座の運営に関する業務

(1) 指定講座 社会の要請や時事問題に応じた現代的課題に関する講座等を実施

分類内容	講座数	回数	受講者数	延べ 受講者数
教育問題全般に関する講座	1	30	151	259
家庭教育や親子のふれあいに関する講座	5	263	1,607	10,333
食育講座	3	78	169	1,773
ニートや引きこもり等の支援に関する講座	3	14	59	124
子どもの学習支援、青年・成人の就労支援、勤労者の技能向上に資するパソコン講座	3	173	583	1,931
八尾市や日本の伝統・産業・魅力等を次世代へ継承していくための講座	7	50	274	815
文化・芸術・芸能の理解を深め次世代へ継承していくための講座	13	310	333	4,288
環境保全・資源エネルギー問題に関する講座	3	8	348	422
国際理解に関する講座	4	330	333	4,076
人権問題・男女共同参画に関する講座	1	2	84	84
防犯・防災に関する講座	1	1	23	23
少子高齢化に関する講座	1	20	23	206
障がい者（児）問題に関する講座	2	3	9	12
経済・金融・財政・消費に関する講座	1	2	17	25
市民協働・公民協働に関する講座	2	36	49	201
健康・体力増進に関する講座	6	173	414	2,109
子どもの学習意欲向上に資する講座	3	3	114	114
センターでの学習成果を地域や社会へ還元できる仕組みづくりに資する講座	2	4	143	143
八尾市の施策推進に資する講座	2	2	61	61
その他社会の要請や時事問題に対応した講座	1	1	191	191
指定講座合計	64	1,503	4,985	27,190

(2) 自主講座 指定管理者の創意工夫のもと、生涯学習を推進するための講座等を実施

分類内容	講座数	回数	受講者数	延べ 受講者数
水彩画、写真、ギター、ウクレレ、フィドル、二胡、ハワイアンフラダンス、はがき書画、朗読、フラワーアレンジ、アロマ	11	384	661	5,083

2. ウェルネスコーナー及びスタジオの運営

(1) ウェルネスかがやき事業

施設名	延べ利用者数
ウェルネスコーナー	49,048
スタジオ	51,514
合 計	100,562

(2) イベントの実施

イベント名	参加人数
クリスマス仮装イベント	923
健康展（体力測定・インボディ測定）	268
フェスタかがやき（骨密度測定）	110
年始イベント（けん玉チャレンジ）	104
年始イベント（だるま落とし）	31
合 計	1,436

3. 受託事業

パソコン講座（シルバー人材センター等）

4. 出前講座

アロマ講座（市立八尾幼稚園）

5. 生涯学習相談事業

毎月第3日曜日

6. 情報プラザの活用

地域の学習・文化・芸術活動等の支援のために、作品発表の場として開放した。
（楽書展・採真書道展、高安悠画会絵画展、拉致問題を考える写真パネル展 等）

7. 第55回八尾美術展

八尾美術展開催実行委員会の主催により、生涯学習センターにて開催した。
・出品総数 229点（洋画110・日本画18・彫刻8・陶芸37・児童画56）
・参観者総数 1,650人

8. 第61回八尾市文化芸術芸能祭

市民の学習・文化・芸術活動の発表、交流の場として、八尾市文化芸術芸能祭実行委員会の主催により、文化会館にて開催した。

- ・出品者、投稿者及び出演者総数 3,003人
- ・参観者総数 約22,000人

9. フェスタかがやき2015

生涯学習センターを利用している登録団体や各講座の講座生及び講師の代表などが集まり、日頃の学習成果の発表と交流を目的に、フェスタかがやき実行委員会の主催により生涯学習センターにて開催した。

- ・出品及び出演団体 舞台45団体・展示1,500点、イベント16種類
- ・参観者総数 約2,800人

10. 社会見学・施設見学・視察

- ・大阪教育大学教養学科生涯教育計画論研究室2回生 30人

11. 実習・職業訓練

- ・職業体験学習 高美中学校2年生 2名
- ・職業体験学習 上之島中学校2年生 4名

12. 施設の管理

①施設の保守点検

清掃管理業務、警備業務、浄化槽維持管理業務、エレベーター点検、非常用自家発電設備・空調設備保守点検、機械式駐車場点検、空気環境測定、衛生害虫駆除、飲料水水質検査、消防設備点検

②防災・安全対策の実施

- ・防火管理者を設置し、緊急連絡網を確立
- ・講座受講生を対象にした傷害保険の加入

IV. 利用状況並びに利用拒否等の件数及び理由

1. 利用状況

利用状況・区分のとおり

2. 利用拒否の件数及び理由

利用拒否はありません

V. 利用料金の収入実績

(1) 施設利用収入	18,453,500円
(2) 駐車場収入	5,939,700円
(3) 講座受講料収入	32,936,377円
(4) ウェルネス事業収入	18,371,200円

VI. 管理経費の収支状況

[収入の部]

(円)

科 目	本年度決算額	内 容
指定管理料	128,684,841	
利用料金	75,700,777	施設・附属利用料及び駐車料、講座受講料
指定管理者負担分	8,328,131	
合 計 (A)	212,713,749	

[支出の部]

(円)

科 目	本年度決算額	内 容
人件費	45,212,385	給料、諸手当、報酬、賃金、福利厚生費
人材派遣費	22,420,800	
役務費	14,598,565	会議費、通信運搬費、印刷製本費、保険料、諸謝金、研修費、手数料、負担金、雑費
旅費交通費	141,210	
賃借料	12,203,068	印刷機・コピー機・OAルームパソコンなどリース料、センター借上料
委託費	73,640,177	清掃・設備・警備など委託料、講座委託料
維持経費	35,806,723	消耗什器備品費、燃料費、光熱水料費、材料費
修繕費	5,420,121	
租税公課	3,270,700	法人税、住民税、事業税、消費税、印紙税など
特定資産取得支出	0	
合 計 (B)	212,713,749	
差引 (C = A - B)	0	